

さらなる飛躍をめざして。加西市制45周年記念式典を開催



式辞を述べる西村市長

最初に西村和平市長が「名誉市民をはじめ、多くの皆様に、高い志と自己犠牲の精神で加西市の発展のためご尽力いただきました。尊敬の念と感謝の気持ちでいっぱいです。今後、「住みやすいまち加西」から「住み続けたいまち加西」へと、ふるさと再生を図ってまいります」と式辞を述べました。

森田博美議長は、「市長と課題を共有し、5万人都市再生をめざして、市民生活の利便性や快適性の向上に努め、市政発展のために最大限の努力を傾注します」とあいさつしました。

その後、市の自治行政の振興発展に貢献され、功績が顕著であった7名を市政功労者として表彰、また、多年にわたり区長、農会長、民生・児童委員などを務め、自治や教育、文化、スポーツの振興に貢献された38名に感謝状をお贈りして功績をたたえました。来賓や会場の700人からも惜しみない拍手が送られました。

加西市は、昭和42年（1967年）4月1日に加西郡北条町、加西町、泉町が合併して、兵庫県下21番目の市として発足しました。

先人の英知と郷土発展に寄与された方々に感謝するとともに、これまでの加西市の発展を祝って10月27日、市民会館文化ホールで市制45周年記念式典を開催しました。

5年後の50周年に向けた、さらなる加西市の飛躍を誓いました。



市政功労者表彰を受けられた皆さん。(50音順)
左から、柏原正之さん(元市長・元県議、北条町北条) 後藤千明さん(元市議、窪田町) 櫻井光男さん(元市議、倉谷町) 杉本信彦さん(元市議、福住町) 高見 忍さん(元市議、河内町) 西川正一さん(元市議、北条町横尾) 山下光昭さん(元市議、山下町)

■ファッションデザイナーのコシノヒロコさん講演



幼い頃のエピソードを話されるコシノヒロコさん

記念式典の2部として、加西市ゆかりの世界的なファッションデザイナー、コシノヒロコさんに「人生をデザインする」と題して講演していただきました。

ヒロコさんは、コシノ3姉妹の長女。お母様の故小篠綾子さんは加西市若井町出身で、今春まで放送されたNHK朝の連続テレビ小説「カーネーション」の主人公のモデルです。

「小さい頃に父が亡くなり、母は女手ひとつで私達を育ててくれた。デザイナーとして家族で競い合うことで、お互いに成長することができ、今の自分を築くことができた。思ったことはすぐ行動に移し、努力すれば実がみのると信じて、何事にもチャレンジしています」と、幼い頃の写真などを披露しながら家族との絆や思いで話を語られました。

会場の1000人は、常に前向きな姿勢でユーモアあふれるヒロコさんの話に聞き入っていました。

【問合せ】 秘書課 ☎48701 FAX430291 hisho@city.kasai.lg.jp

12月16日は衆議院議員選挙の投票日です

12月4日（火）に公示される衆議院議員総選挙は、12月16日（日）に行われます。また、最高裁判所裁判官の国民審査もあわせて行われますので、棄権することなく必ず投票しましょう。

投票日に、仕事や旅行などで投票に行かれない方は期日前投票をすることができます。



■投票日時 12月16日（日）7:00～20:00

■投票所 後日お送りします投票所整理券に記載しています。

■投票できる方

- ・平成4年12月17日以前に生まれた方
- ・平成24年9月3日までに加西市に住居登録（転入届）を行い、引き続き3カ月以上住民基本台帳に登録されている方

■期日前投票をされる方へ

期日前投票は、下表に掲載している2カ所で行うことができます。

投票所整理券の裏面に期日前投票宣誓書を印刷していますので、宣誓書に必要事項を記入して持参してください。

※12月16日の投票日に投票される方は宣誓書の記入は不要です。

期日前投票所	期間と投票時間
市役所1階多目的ホール	12月5日（水）～12月15日（土） 8:30～20:00
イオンモール加西北条2階会議室	12月10日（月）～12月15日（土） 10:00～20:00

※最高裁判所裁判官の国民審査は12月9日（日）から投票できます。8日（土）までは投票できませんので、ご注意ください。

■郵便投票

身体に重度の障害等がある場合で、投票所において投票することが困難な方は、自宅で投票ができる「郵便投票制度」があります。お早目に選挙管理委員会までお問い合わせください。

■不在者投票

選挙人名簿の登録地以外の市町村や病院、介護老人福祉施設などにおける不在者投票については、事前に選挙管理委員会から投票用紙と投票用封筒を受けておく必要があります。

【問合せ先】 加西市選挙管理委員会(市役所4階北側) ☎48781 ※詳細は市ホームページをご覧ください

■ふるさとへの愛着深める東京加西会を開催。来年は25周年

東京を中心に、関東在住の加西市出身の方やゆかりのある方が集う東京加西会総会が、平成24年11月3日にKKRホテル東京で開催されました。郷土の発展に寄与することを目的に平成元年に発足、今回で24回目の開催です。



来年の再会を約束して記念撮影

東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、群馬から参加した会員と加西市からの来賓など40人が1年ぶりの再会を喜び、ふるさと談議に花を咲かせました。

同会の竹本進一会長が「帰省した際、20年ぶりに見た北条節句祭りの勇壮さに感動しました。加西市内では秋祭りも盛んに行われています。故郷加西に思いを馳せ、楽しく懇談し親睦を図りましょう」とあいさつ。



北条高校の活躍などを披露する菅野校長

加西市からは、大豊康臣副市長と土本昌幸副議長が参加して、市政の近況報告とふるさと納税をお願いしました。また、北条高校同窓会東京支部の報告会に引き続いて参加した菅野恭介校長は、野球部が秋の県大会でベスト4になるなど、生徒らの活躍を披露しました。

毎年好評のふるさと産品の抽選会では、市内企業等からいただいた、加西産の新米や酒、宿泊券などが贈られ、最後は三本締めで加西会の発展と再会を誓いました。